

字例 隹・難・雄

「隹」は、<sup>ノ</sup>隹と、<sup>ノ</sup>木と、「数の多い」ことの意味を表した<sup>ノ</sup>九とを組み合わせた字です。<sup>ノ</sup>隹に<sup>ノ</sup>木を加えたものが「集」という字で、さらに<sup>ノ</sup>九を加えることで、「多くの物を集める」ことを表し、「いろいろな物がまじる」「まとまりがない」「ごたごたしている」といった意味に使われます。

ちなみに、「とり」の形を表すものには<sup>ノ</sup>鳥もあります。字例 鳴・鶴・鶏



「立刀」……刀の意味



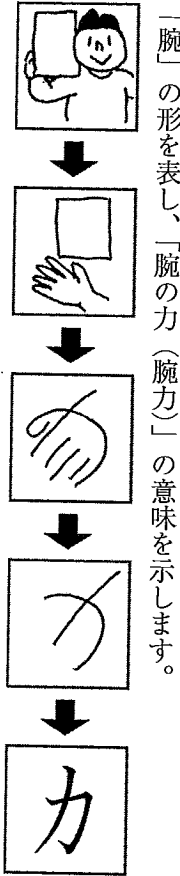
「刀」の形を表し、「刀」「切る」の意味に使われます。

字例 判・列・劇

「判」は、<sup>ノ</sup>刀と、「半分」の意味の<sup>ノ</sup>半とを組み合わせた字です。「半分に切り分ける<sup>ノ</sup>わりふ<sup>ノ</sup>」を表します。昔、重要な約束は、文書を二つに切り分け、それを互いに所持し、後日の証拠にしました。これを<sup>ノ</sup>わりふ<sup>ノ</sup>といいます。<sup>ノ</sup>わりふ<sup>ノ</sup>により、物事がはっきりすることから、「はっきりさせる」「見分ける」という意味に使われます。



「力」……努力する意味



「腕」の形を表し、「腕の力(腕力)」の意味を示します。

字例 動・勤・効

「動」は、<sup>ノ</sup>力<sup>ノ</sup>と、「重い」の意味を表す<sup>ノ</sup>重とを組み合わせた字です。「重いものも力を出せば動く」ということから、「動く」「動かす」の意味に使われます。